

発行:医療法人社団 神鋼会 神鋼病院  
〒651-0072 神戸市中央区脇浜町1丁目4-47 電話:078-261-6711(代表) FAX:078-261-6726  
発行責任者:病院長 山本正之 編集責任者:神鋼病院広報委員会 委員長 山神和彦

近年、日本人の大腸癌の罹患率は増加しており、癌死亡において第3位となっています。もちろん早期発見が重要で健診(便潜血反応)によるスクリーニングや大腸内視鏡検査の普及など診断の面での進歩は言うまでもありませんが、ここ数年、治療の面で大腸癌の治療は大きな変化と前進を遂げています。内科治療では、粘膜下層浅層浸潤までの早期癌に対し

## 大きな変化と前進

# 大腸癌の治療

消化器科 × 外科

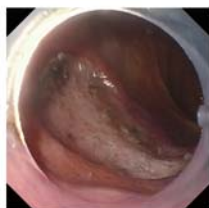
Gastroenterology  
and  
Hepatology



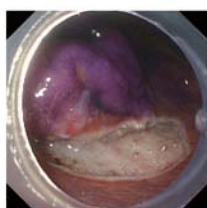
消化器科部長  
山田 元

従来のEMR(内視鏡的粘膜切除術)やポリペクトミーに加え、ESD(粘膜下層切開・剥離術)が施行されるようになり、広範囲のLST(側方進展腫瘍)も一括完全切除が可能となりつつあります。

ESD大腸



切開後



切開中

## 奏効率・生存率の 向上が予想される 化学療法の進歩

また、化学療法の面での進歩は特に目覚ましいものがあり、従来の5FU+ロイコボリン(LV)併用療法に加えてテガフル・ギメラシル・オテラシル配合剤(S-I)、イリノテカン(CPT-11)やオキサリプラチン(LOHP)などの新しい抗癌剤を組み入れたFOLFOX(5-FU+LV+LOHP)、FOLFIRI(5-FU+LV+CPT-11)、IFL(5-FU+LV+CPT-11)、IRIS(S-I+CPT-11)などのレジメンが考案され一つのレジメンに抵抗性となった場合でもセカンドライン以降も有効な治療を続行できるため、根治手術不能の進行症例において奏効率、生存率共に飛躍的な向上を認めています。また、中心静脈リザーバー留置などを用いた外来

化学療法も工夫され、患者さんのQOLに大きく寄与するようになってきました。さらにベバシズマブ(抗VEGF抗体)やセツキシマブ(抗EGFR抗体)などの分子標的抗癌剤が保険適応となり、今後これらを組み合わせた化学療法によって、奏効率、生存率ともにさらなる向上が予想されます。



神鋼病院内視鏡センター

# 外科的治療

消化器科 × 外科  
Surgery



外科医長  
石井 正之

## 腹腔鏡手術で QOLを高める

一方、外科領域に関しては大腸癌の治療は大きく変化しております。特に手術方法と手術適応はこの

10年で大きく変化しております。まず手術方法の変化ですが、一番に挙げられるのは開腹手術から腹腔鏡手術への転換です。十数年前から一部の施設では行われていましたが、普及し始めたのはここ数年です。日本内視鏡外科学会の全国アンケート調査では腹腔鏡下大腸切除の症例数は2004年では4千例でしたが2007年では9千例と倍に増加しております。

腹腔鏡下大腸切除術の一番のメリットは傷が小さいために術後早期のQOLが損なわれにくいことです。根治性に関しては海外での臨床試験では開腹手術と同等或いはより良好な成績であり、本邦でも今後大腸癌の標準治療の一つになることは確実です。

当院でも従来から早期癌に対しても行っておりましたが、昨年から一部の直腸癌を除くほぼ全ての大腸癌に適応としました。今年度上半期では大腸癌手術症例の十四%が腹腔鏡手術でしたが、下半期はまだ途中ではあります。大腸癌の約6割の症例に腹腔鏡手術が行われております。当院においても腹腔鏡手術は大腸癌に対する標準治療と位置づけをして、機能温存のためのより良い医療を提供できる様にしていきたいと思います。

## 治療のチャンスを提供したい

外科治療でのもう一つの変化は根治を目指し、他臓器転移症例や局所再発症例に対しても手術適応が拡大されてきたことです。華々しい抗がん剤開発の成果がマスコミで取り上げられ、抗がん剤により大腸癌が治癒するかの錯覚を与える程です。しかし残念ながら化学療法が薬剤の開発により進歩したとはいえ、まだ化学療法のみで大腸癌を根治せしめることは不可能であり、外科的に切除不能の場合は癌の治療を断念することになります。

肝転移の場合でも従来は一部の症例のみしか切除対象となり得ませんでした。現在では十力所を超えるような転移があっても切除対象となる症例があり、また手術により長期の生存や根治が可能になってきています。前述の化学療法を併用することにより肝転移手術症例の5年生存率が4割近くになることも判ってきており、肺転移や局所再発の場合もほぼ同様の結果となっております。当院外科では他院で切除不能とされた転移病変でも積極的に切除適応としており、今まで化学療法のみでの延命治療が行われていた方にも治療のチャンスを提供できればと考えております。

## きめ細かな治療を 心がけて

神鋼病院では消化器内科、腫瘍内科、消化管外科、骨盤外科の専門医が緊密に連携し上記の最新治療法を駆使し、大腸癌患者様個々の病状に沿ってきめ細かな治療を行っております。





## 退任のご挨拶

このたび、3月31日付をもちまして、神鋼病院を退職することとなりました。  
昭和58年に着任以来、先生方のご指導のおかげさまをもちまして、前立腺癌ならびに膀胱癌の症例数は兵庫県下において第一位となることができました。今後は郷里の愛媛県宇和島市で7月頃から父の診療所を継承いたします。  
なお、後任には結縁 敬治部長が泌尿器科の診療を統括いたしますので、私同様格別のご支援賜りますようお願い申し上げます。四半世紀にわたるご芳情に感謝し、衷心よりお礼申し上げます。

副院長 山中 望

## 入院医療費の算定方法変更のお知らせ

当院では、厚生労働省の許可を受け、平成21年4月よりDPC対象病院として「診断群分類による包括評価」による支払い方式を導入することになりました。  
平成21年4月1日以降に入院された患者さんからは入院の病名、手術（処置）の有無、合併する疾患の有無等によって病気を分類し、その分類ごとの点数によって計算することになります。  
地域の先生方におかれましては、ご迷惑をおかけいたすこともございますが、よろしくお願い致します。





## 呼吸器センター地域連携講演会

日 時：平成21年4月11日（土） 17：00～19：00  
 場 所：三宮グランドビルディング『2階大会議室』  
 神戸市中央区磯上通2-2-21 TEL(078)271-8260

### ■ ご報告

「当院における高齢者肺炎の現状と対策」  
 神鋼病院呼吸器センター 医師 松岡弘典

### ■ 特別講演

座長 神鋼病院呼吸器センター 鈴木 雄二郎  
 「進行非小細胞肺癌に対する術後化学放射線療法」  
 香川大学医学部附属病院  
 呼吸器・乳腺内分泌外科 教授 横見瀬 裕保 先生

日医師生涯教育講座認定 5単位  
 日本薬剤師研修センター受講シール1単位

## 第2回不整脈勉強会

日 時：平成21年4月16日（木） 18:30～  
 場 所：神鋼病院3階『講堂』  
 神戸市中央区脇浜腸1-4-47 TEL(078)261-6711

### ■ 特別講演

座長 神鋼病院循環器科部長 岩橋 正典  
 「頻脈性不整脈に対する薬物療法と非薬物療法  
 ～カテーテルアブレーションを中心に～」  
 神鋼加古川病院  
 循環器内科部長 清水 宏紀 先生

日医師生涯教育講座認定 5単位

## 地域医療連携室予約受付について

### || 予約受付時間

平 日  
**8時30分～19時00分**  
 土曜日  
**8時30分～12時00分**

### || 入院依頼

電話FAXにて地域医療連携室にご連絡ください。迅速に対応させていただきます。  
**TEL:078-261-6739 (直通)**  
**FAX:078-261-6728 (直通)**  
 時間外は当直医がお受けさせていただきます。下記病院代表までお電話ください。  
**TEL:078-261-6711 (代表)**

### || 検査・外来診療依頼

